

## 保健学研究法Ⅰ（情報処理・統計解析法）（選択・講義1単位）

【教職（保健・養護教諭）必修】

緒方裕光

### 【授業の到達目標および概要】

授業のテーマ及び到達目標：

定量的研究の基本的方法をテーマとする。到達目標は以下の通り。

- (1) 統計調査の基本的方法を理解し、得られたデータを処理することができる。
- (2) データ解析に必要な統計学の基本的な理論を説明できる。
- (3) データから導き出される各種統計指標の意義・算出方法を説明できる。
- (4) 公表されている保健統計の概要を説明できる。

授業の概要：

保健学・栄養学分野における量的研究を実施する際に必要な統計学の基礎理論、統計指標の意義と算出方法、基本的な統計調査方法と統計的分析手法を習得する。とくに保健学・栄養学分野における科学的根拠となるような研究を実施できることを念頭に置いて、データの収集・分析・解釈に関する科学的な考え方を修得する。

本科目は、修士課程のディプロマ・ポリシーの「専攻分野における研究能力または高度な専門性を有する職業人として必要な能力を修得」することにつながる。

【授業計画】＜英語併用可＞

- ① 統計学の意義（イントロダクション）
- ② 記述統計の方法
- ③ 統計学的推定と検定の基礎
- ④ 平均値に関する統計学的推論
- ⑤ 相関と回帰分析
- ⑥ 頻度に関する統計学的推論
- ⑦ 統計分析結果の解釈と応用

【授業外学習】

各授業時に提示する課題について、1週あたり60分程度の予習・復習を行うこと。

【成績評価の方法・基準】

授業への参加態度（30%）および提出レポート（70%）による。レポート課題は授業時に提示する。

【教科書】

随時プリントを配布する。

【参考書】

緒方裕光編著. 疫学・健康統計学. 建帛社; 2021.

【教材】

特になし

【備考】

特になし